

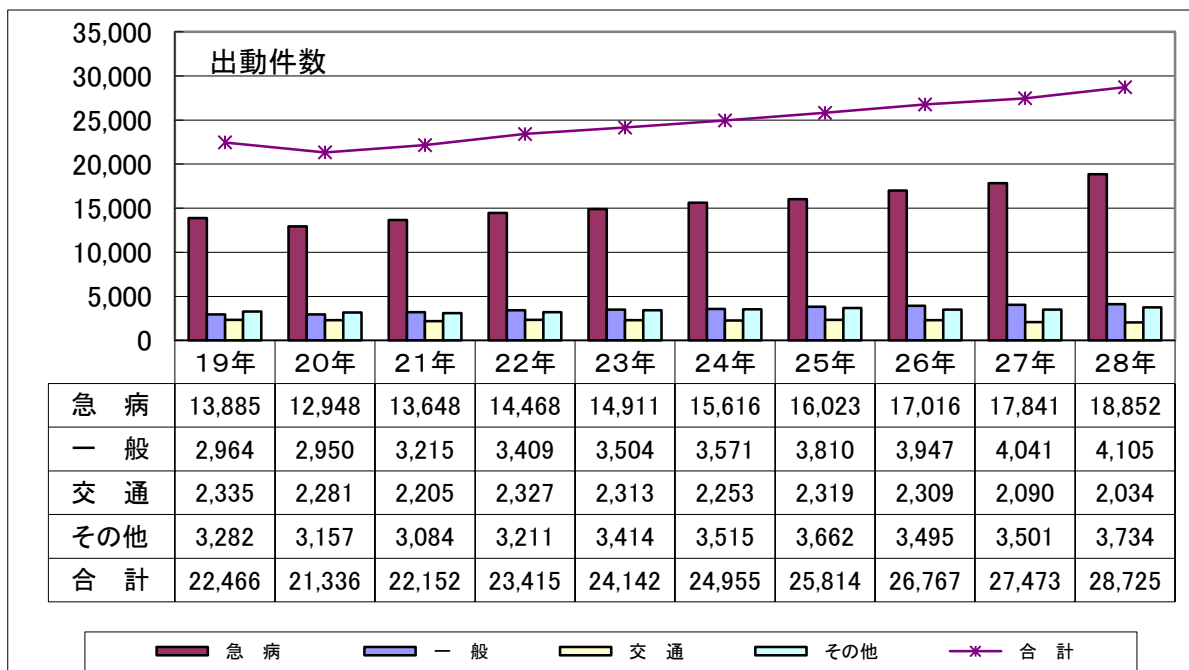
平成28年救急統計（概要版）

平成28年中における救急件数は28,725件で、前年比1,252件（4.6％）の増加となり、搬送人員は25,073人で、前年比1,404人（5.9％）の増加となっている。

1日平均は78件（前年75件）であり、約18分に1回の割合で救急隊が出動したことになり、出動件数・搬送人員ともに、救急業務開始以来の最多件数となった。

過去10年間の救急出動件数の推移

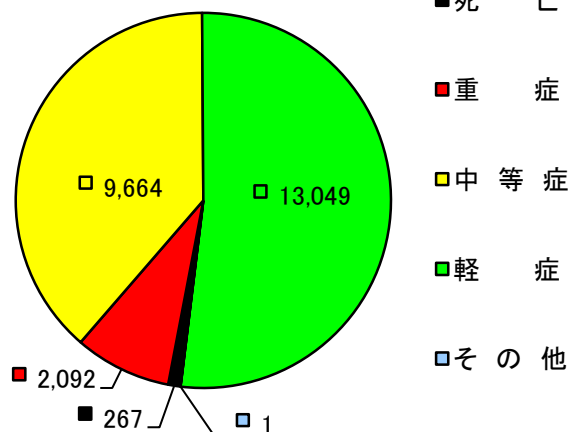
- 過去10年間の救急出動件数をみると、平成19年以降、平成20年で減少するも、平成21年以降再び増加し、平成28年は過去最多の出動件数となった。



程度別

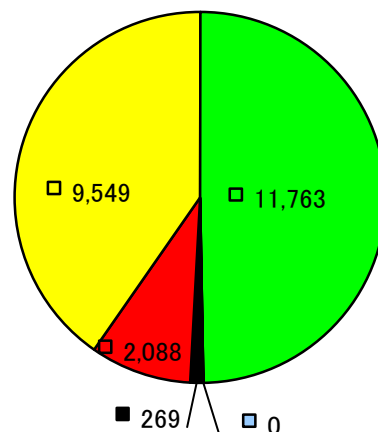
9％）の増加、中等症9,664人（前年9,549人）で115人（1.2％）の増加、重症2,092人（前年2,088人）で4人（0.2％）の増加、死亡267人（前年269人）で2人（0.7％）の減少となる。

平成28年



(人)

平成27年

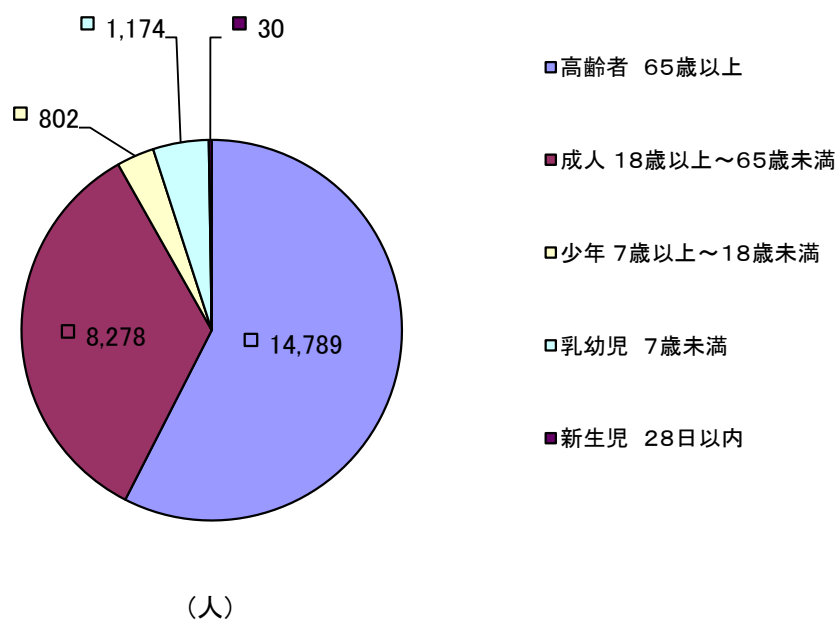


(人)

年齢区分別

- 年齢区分別にみると、高齢者が14,789人で最も多く、全体の59.0%で、以下、成人、乳幼児、少年、新生児の順になっています。

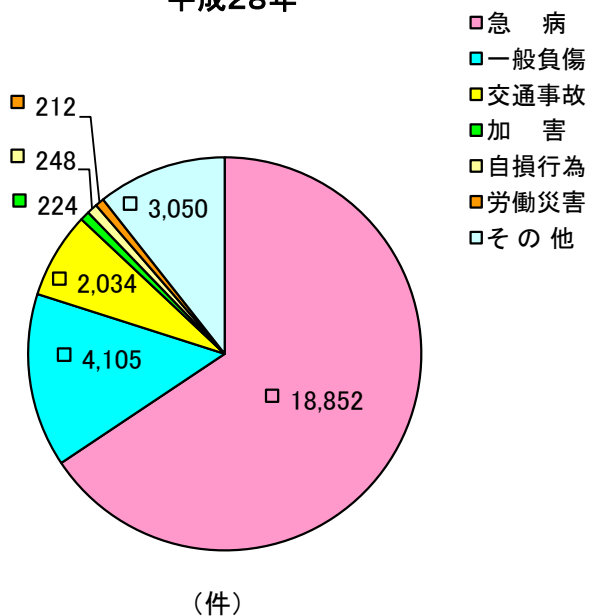
平成28年



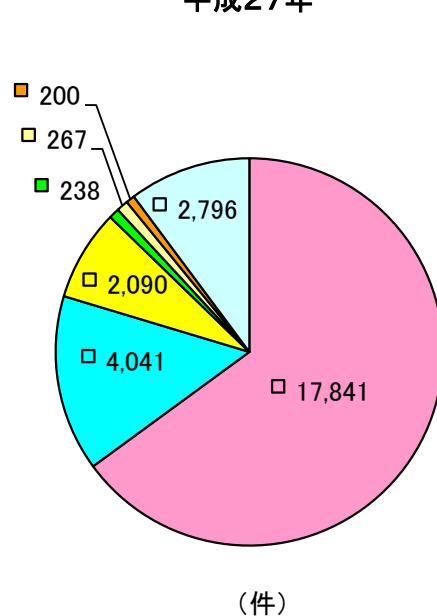
事故種別

- 事故種別でみると、急病が最も多く全体の65.6%で、以下、一般負傷、交通事故の順になっています。
- 2年間の事故種別を比較すると、特に急病で増加が見られます。

平成28年



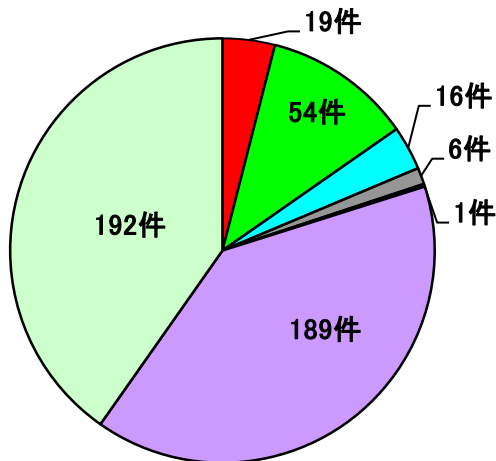
平成27年



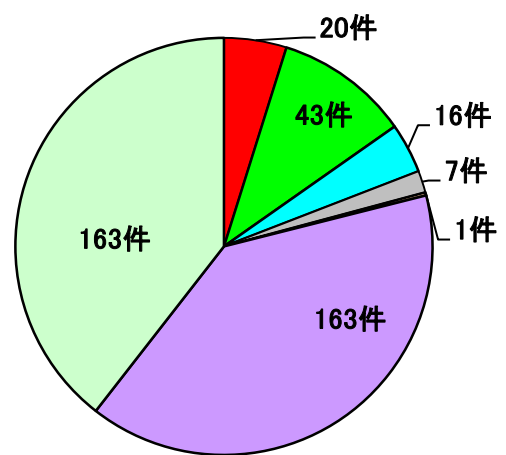
平成28年救助統計(概要版)

- 本市の救助体制は、高度救助隊 1 隊、特別救助隊 1 隊、署救助隊 2 隊、水難救助隊 1 隊で計 5 隊の救助隊を配置しています。
- 救助工作車は 2 台を有し、市域の南部に 1 台、北部に 1 台を配置し、あらゆる災害における救助体制の拡充、強化を図っています。
- 平成 28 年の出動件数は 477 件(前年 413 件)で、出動隊数は 1,026 隊(前年 891 隊)となっており、種別では建物等による事故及びその他事故が最も多くなっています。

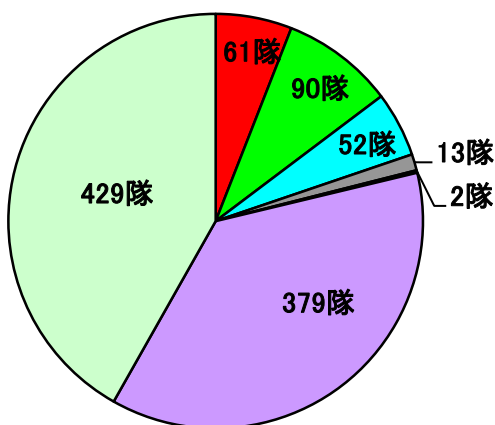
平成 28 年救助出動件数



平成 27 年救助出動件数



平成 28 年救助出動隊数



平成 27 年救助出動隊数

